

要請番号 (JL60922A09)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ガボン	H107 助産師		個別	交替 2代目	2年	・2022/4・2023/1・ 2023/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

保健省

2) 配属機関名（日本語）

ランバレネ母子保健センター

3) 任地（モアイエン・オグエ州ランバレネ市） JICA事務所の所在地（リーブルビル市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車で約4.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

ランバレネ母子保健センターは、妊婦や乳幼児の健診、予防接種、乳幼児の栄養についての指導を行い、地域の母子保健医療の向上を推進している。1日当たりの妊婦/乳幼児の診察件数は25-50件。妊婦や乳幼児への予防接種(ボリオ・麻疹・黄熱病など)は30-40件/接種日である。2014-2016年には青年海外協力隊員(看護師)が派遣され、母子保健環境改善に取り組んだ。また、2017年に日本大使館・草の根無償資金協力による施設整備及び機材供与が予定なされた。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同センターにでは、妊婦、乳幼児健診、予防接種などのルーティン業務は行われているものの、より良い保健サービスの提供のために、各種業務の改善、効率化が必要である。2014-2016年に初代の青年海外協力隊が派遣され、院内環境整備、母親学級の企画と実施及び地域への保健啓発などの活動を展開し、センターの事業改善に貢献した。一方で、センター職員への技術指導は十分とは言えず、またセンターでは院内環境整備、地域の保健啓発活動の更なる拡充を目指しており、後任となるJICA海外協力隊が要請された。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

センター長や配属先同僚らと協働し、主に以下の活動を行う。

- 1.妊婦・乳幼児健診・予防接種などにおける業務効率改善のサポート。(診察順カード作成等、待合室の環境改善。母子手帳の適正な使用への助言。)
- 2.妊婦褥婦への産前産後教室の実施、栄養改善指導などの母子保健啓発活動の実施。
- 3.病院内の環境整備に関わる活動。
- 4.センターにおける各種母子保健関連データの集約、整理及び報告書作成支援。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

配属先内の事務用品

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:センター長(助産師、40代、女性)
 センター職員11名(看護師3名、看護助手6名、雑役係2名(30-50代)
 対象者:地域の妊婦、褥婦、乳幼児

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

フランス語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（助産師）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：産科施設などの実践的な知見

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（25~35°C位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.